

平成26年度文化庁における日本語教育関連事業 年間予定

※ 実施時期や事業の対象は変更になる場合がありますので、予め御了承ください。
日時・会場等の詳細は確定次第、各事業・研修・協議会のWEBページに掲載いたします。

事業・研修・協議会等	主に対象となる方	スケジュール等	申込み期限
都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修	地方公共団体及び国際交流協会等で日本語教育を担当している方	日時:8月1日(金)10時30分～17時30分 場所:文化庁(旧文部省庁舎)6階第二講堂	7月18日(金)
地域日本語教育コーディネーター研修	(1)(2)に当てはまる方で、地域日本語教育に関する経験を3年以上有し、地方公共団体、国際交流協会又は社会福祉協議会が推薦する者 (1)地域において日本語指導者に対する指導的な役割を果たしている者 (2)地方公共団体・国際交流協会・地域の日本語教室等で日本語教育プログラムの編成や日本語教育プログラムの実施に必要な地域の関係機関との調整に携わっている者	【東京】 ○研修Ⅰ 日時:11月上旬 場所:文化庁 ○研修Ⅱ 3月上旬 【大阪】 ○研修Ⅰ 日時:10月22日(水),23日(木)の2日間 場所:梅田センタービル ○研修Ⅱ 3月上旬	9月19日(金)
地域における日本語教育協議会	都道府県・政令指定都市及びそれらの地域の国際化協会において日本語教育を担当している方(一般には公開されません)	【東京】 日時:8月29日(金)10時～12時20分 場所:昭和女子大学 【福島】 日時:9月19日(金)14時～16時20分 場所:福島テルサ 【熊本】 日時:10月3日(金)14時～16時20分 場所:熊本県総合福祉センター 【大阪】 日時:10月24日(金)14時～16時20分 場所:梅田センタービル	開催日の1週間前程度を予定
日本語教育大会(東京)日本語教育研究協議会	日本語教育関係者及び一般	【東京】 日時: 1日目 8月29日(金)13時00分～17時30分 2日目 8月30日(土)10時～15時 場所:昭和女子大学 【福島】 日時:9月20日(土)10時30分～16時45分 場所:ホテル辰巳屋 【熊本】 日時:10月4日(土)10時30分～16時45分 場所:熊本県総合福祉センター 【大阪】 日時:10月25日(土)10時30分～16時45分 場所:梅田センタービル	開催日の2週間前 ※分科会への参加を御希望の方のみ事前申込みが必要です。
日本語教育推進会議	日本語教育関係機関・団体及び関係府省(一般の方も傍聴可)	日時:9月下旬 場所:文化庁(予定)	未定
「生活者としての外国人」のための日本語教育事業	地方公共団体・教育機関・国際交流協会・NPO等	<平成27年度委託事業> 募集開始:平成26年12月上旬(予定) 申請期限:平成27年1月下旬(予定) 結果通知:平成27年3月下旬(予定)	
文化庁広報「ぶんかる」	日本語教育関係者及び一般	文化庁広報誌「ぶんかる」(WEBサイト)で「地域日本語教室からこんにちは!」連載中。毎月、各地で日本語を学び、地域社会で活躍している「生活者としての外国人」の方の声をお届けしています。応援よろしくお願ひします。	

平成 26 年度都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修 プログラム

1 趣 旨

我が国に在留し、定住化する外国人を社会の一員としてしっかりと受け入れ、日本語能力が不自由であるために社会から排除されないようにするために、日本社会におけるコミュニケーション手段である日本語を習得するための体制を整える必要がある。

そこで、全国都道府県及び市区町村等の日本語教育担当者が一堂に会して、国、地方公共団体等の取組についての情報交換と、地域における日本語教育施策の企画立案能力の向上を目的とした研修を実施する。

2 開催日時、場所

平成 26 年 8 月 1 日（金）午前 10 時 30 分～午後 5 時 30 分
文化庁（旧文部省）庁舎 6 階 第二講堂
（東京都千代田区霞が関 3-2-2, 03-5253-4111）

3 主 催

文化庁

4 対 象

全国の都道府県及び市区町村の日本語教育担当部署の職員，又は，当該地方公共団体が設置した国際交流協会等（※）において日本語教育事業を担当している職員

※ ここで言う国際交流協会とは、以下の団体とする。

（条件）

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 地方公共団体が設立した ② 地方公共団体が事務局を務める ③ 地方公共団体から補助金等を受けている ④ 地方公共団体の施設の指定管理を行っている | } | <p>①～④のいずれかを満たす団体のうち、地域における国際交流、多文化共生、外国人支援等に関する事業を行う団体。</p> |
|---|---|--|

※会場の都合により先着 70 名までとする。定員を超えた場合、原則として各団体 1 名までの参加とする。

5 内 容（敬称略）

① 開会挨拶

文化庁文化部長

佐伯 浩治

② 施策説明

○説明者

文化庁文化部国語課長

岸本 織江

文部科学省初等中等教育局国際教育課課長補佐

河村 裕美

③ 報告 「文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議内容について」

○報告者

文化審議会国語分科会日本語教育小委員会主査，

東京外国語大学教授・留学生日本語教育センター長

伊東 祐郎

- ④ 演習 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の体制整備を地域連携から考える
 -日本語教育担当者として今、知り、考えるべき10のこと-
- 講師 平成25年度地域日本語教育コーディネーター研修担当講師,
 東海日本語ネットワーク副代表 米勢 治子

実践事例1 バイリンガル日本語指導者を活用した日本語学習支援事業
 ○報告者 長野県県民文化部国際課主事
 (平成25年度地域日本語教育コーディネーター研修受講) 美谷島 晶子
 佐久市市民活動サポートセンター センター長 春原 直美

実践事例2 東広島市における多文化共生社会推進を目指した日本語教育事業
 ○報告者 公益財団法人東広島市教育文化振興事業団 多文化共生コーディネーター
 間瀬 尹久

実践事例3 地域住民と地域社会を繋ぐ社会参加の場としての日本語教室へ
 ○報告者 公益財団法人千葉市国際交流協会主任主事
 (平成22年度地域日本語教育コーディネーター研修受講) 鈴木 恵美子
 千葉市国際交流協会委嘱地域日本語教育コーディネーター 萬浪 絵理

6 日程

10:00	10:30	10:40	11:30	12:10	13:10	13:20	15:00	15:15	17:00	17:30
受付	① 開会挨拶	② 施策説明	③ 報告	昼食・休憩	④ 演習	実践事例	休憩	演習 質疑応答	閉会	

7 その他

- ・本研修の参加費は無料とする。
- ・本研修の参加に係る経費・宿泊費等は各参加者の負担とする。

平成 26 年度「文化庁日本語教育大会」 プログラム

1 目的

日本語教育に関するシンポジウム及び報告会等を開催し、日本語教育に対する理解の増進を図り、もって、日本語教育の充実と推進に資する。

2 主催

文化庁

3 対象

- ・ ボランティア団体，NPO法人等の地域における日本語学習支援者
- ・ 大学・専修学校・各種学校，その他の日本語教育機関・施設の教職員・研究者
- ・ 地方自治体（教育委員会を含む。）や国際交流協会の日本語教育・国際交流・生涯学習・社会教育担当者
- ・ 小・中・高等学校等の教職員
- ・ 大学や大学院等で日本語教育について学んでいる学生
- ・ 外国人を雇用している事業関係者
- ・ 外国人住民及び日本語学習者
- ・ その他，日本語教育に関心を持つ者

4 概要

○開催日 : 平成 26 年 8 月 29 日（金），30 日（土）

○会場 : 昭和女子大学（東京都世田谷区太子堂 1-7）

○テーマ : 「日本語教育の地域連携の可能性を考える

ー外国人のライフサイクルという視点からー

外国人の地域社会での活躍を促進するために、日本語教育の様々な担い手同士及び地域間の連携の可能性について、パネルディスカッション等を通して考える。あわせて、昨年度「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案等のセットが完成したことを踏まえ、日本語教育小委員会における一連の成果物の活用の促進を目的とした実践的なワークショップを行う。

○構成・内容 : 以下のとおり

(敬称略)

第1日目 8月29日(金)	
時間	内 容
10:00 ～ 12:20	地域における日本語教育協議会 ※都道府県及び政令指定都市の日本語教育担当者等を対象とする
13:00 ～ 13:10	開催挨拶 文化庁長官 青柳 正規
13:10 ～ 14:00	施策説明
14:00 ～ 14:30	日本語学習支援に役立つWEBサイトの紹介
14:30 ～ 14:45	文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案等の成果物に関する報告及び「日本語教育の推進に当たっての主な論点に関する意見の整理について(報告)」の報告 説明者:伊東 祐郎 (文化審議会国語分科会日本語教育小委員会主査・東京外国語大学教授・留学生日本語教育センター長)
14:45 ～ 15:15	「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の実践事例報告 ○地域日本語教育実践プログラムA 群馬大学 「日本に定住を希望する外国人住民が高齢期に向けて備える「ライフプラン」に必要な日本語教育実践プログラム」 ○地域日本語教育実践プログラムB 公益財団法人とよなか国際交流協会 「外国人の若者の生活力・表現力アップ日本語事業～ユース・多文化エンパワメントプロジェクト～」
15:15 ～ 15:30	休憩
15:30 ～ 17:30	パネルディスカッション 「日本語教育の地域連携の可能性を考えるー住民のライフサイクルという視点からー」 進行役:群馬大学 結城 恵 パネリスト: ○「生活者としての外国人」のライフサイクル 大東文化大学 川村 千鶴子 ○ 地域で子育てする母親とともに NPO法人シェイクハンズ 松本 里美 ○ 外国にルーツのある子供とともに 熊本県立大学 馬場 良二 ○ 外国にルーツのある若者とともに 公益財団法人とよなか国際交流協会 山本 房代 ○ 外国人労働者・外国人高齢者とともに 一般社団法人グローバル人財サポート浜松 堀 永乃
17:30	閉会

第2日目 8月30日(土)	
時間	内 容
10:00 ～ 12:00	<p>「生活者としての外国人」のための日本語教育ワークショップ</p> <p>第一分科会 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案とは？ －5点セット早分かり！－ 講師:東海日本語ネットワーク副代表 米勢 治子</p> <p>第二分科会 行動・体験中心の教室活動をデザインしてみよう －教材例集を参考に－ 講師:公益社団法人国際日本語普及協会専務理事 内藤 真知子 講師:一般社団法人グローバル人財サポート浜松代表理事 堀 永乃</p> <p>第三分科会 日本語学習ポートフォリオを活用してみよう －移動する学習者のための日本語能力評価－ 講師:公益社団法人国際日本語普及協会所属教師 品田 潤子</p>
12:00 ～ 12:15	休憩・移動
12:15 ～ 14:15	<p>平成25年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 事例発表ポスターセッション 地域日本語教育実践プログラムA 地域日本語教育実践プログラムB</p>
14:15 ～ 14:30	休憩・移動
14:30 ～ 15:00	分科会・ポスター発表の成果共有・報告会 閉会
15:30 ～ 17:30	<p>地域日本語教育コーディネーターフォローアップ研修 ※平成22-25年度の地域日本語教育コーディネーター研修の受講者を対象とする。</p>

標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例の多言語での提供について

- ・ 「生活上の行為の事例」の簡易版及び詳細版について、以下の言語で文化庁WEBサイトの「日本語教育」の「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案 活用のためのガイドブック」のページで提供を開始。

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="radio"/> 日本語版 | <input type="radio"/> 日本語（ふりがな付）版 |
| <input type="radio"/> 英語版 | <input type="radio"/> 中国語版 |
| <input type="radio"/> 韓国・朝鮮語版 | <input type="radio"/> スペイン語版 |
| <input type="radio"/> ポルトガル語版 | <input type="radio"/> アラビア語版 |
| <input type="radio"/> インドネシア語版 | <input type="radio"/> ウルドゥ語版 |
| <input type="radio"/> クメール語版 | <input type="radio"/> シンハラ語版 |
| <input type="radio"/> タイ語版 | <input type="radio"/> ドイツ語版 |
| <input type="radio"/> トルコ語版 | <input type="radio"/> ネパール語版 |
| <input type="radio"/> ヒンディ語版 | <input type="radio"/> フィリピノ語版 |
| <input type="radio"/> フランス語版 | <input type="radio"/> ベトナム語版 |
| <input type="radio"/> ベンガル語版 | <input type="radio"/> マレー語版 |
| <input type="radio"/> ミャンマー語版 | <input type="radio"/> モンゴル語版 |
| <input type="radio"/> ロシア語版 | |

（文化庁HPでのデータの所在）

- ・ HOME > 国語施策・日本語教育 > 日本語教育 > 生活者としての外国人」に対する日本語教育の内容・方法の充実 > 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案 活用のためのガイドブック
- ・ 「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案 活用のためのガイドブック」のURL
http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/kyouiku/nihongo_curriculum/index_2.html